

向日市立中学校において使用する教科書一覧(案)
(令和3年度～令和6年度)

教科	種目	採択教科書	採択理由
国語	国語	「国語」 (光村図書出版(株))	<ul style="list-style-type: none"> ● 教材ごとに学習の流れや要点、振り返りの視点が掲載されており、生徒が見通しを持って取り組むことができる。 ● 学習を通して国語力を育成し、日常生活やさまざまな学習の場面で活用できるように構成している。 ● 小学校の学習内容のまとめや高等学校の発展学習を掲載し、小学校・高等学校との連携が図られている。 ● テーマごとに図書の紹介があり、生徒の読書活動の充実につながる工夫がされている。
	書写	「中学書写」 (光村図書出版(株))	<ul style="list-style-type: none"> ● 各学年の単元や教材を発達段階に応じて系統的・段階的に配列している。 ● 「書写ブック」は毛筆で学んだ学習要素を硬筆課題としても取り組めるように工夫されている。 ● 毛筆手本のページには、原寸大の手本に加え、筆遣いや穂先の通り道などが朱墨で示されており、学習のポイントが一見して分かりやすい。
社会	地理的分野	「社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土」 (株)帝国書院)	<ul style="list-style-type: none"> ● 各章を貫く問いが設定され、その問いに従って、章ごとにまとめ学習ができるように構成されている。 ● 地理的な見方や考え方を働かせて課題を振り返り、思考力・判断力・表現力を高めながら深い学びが実現できるように構成されている。 ● 資料の写真や説明が良質かつ豊富で、生徒の興味関心を引き出す工夫をしている。 ● 地図やグラフが見やすく、各資料と学習内容との連携が図られている。 ● 地図帳の使い方だけでなく、地図を用いて調べる課題も掲載され、生徒がより主体的に学習しやすい。
	歴史的分野	「社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き」 (株)帝国書院)	<ul style="list-style-type: none"> ● 学習課題や基本事項・発展課題の提示が明確であり、生徒が見通しを持って学習に取り組むやすい。

教科	種目	採択教科書	採択理由
			<ul style="list-style-type: none"> ● 節ごとに振り返りや課題設定があり、考える力を伸ばす工夫があるため主体的・対話的で深い学びにつながる。 ● 時代ごとに見開き2ページに配置されたイラストによって時代のイメージがつかみやすく、生徒が各時代のイメージを持って学習しやすい。 ● 資料の色彩・レイアウトが見やすく工夫され、地図や資料の中に語句が記載されていて分かりやすい。 ● 家庭での自学自習の方法を示し、QRコードを活用して学習を支援するなど、生徒が主体的に学習できるように工夫している。
	公民的分野	「社会科 中学生の公民よりよい社会を目指して」 (株帝国書院)	<ul style="list-style-type: none"> ● 単元の導入から、課題の設定、まとめまでの流れが一貫しており、生徒が見通しを持って学びやすく、節ごとに課題を持って取り組める。 ● 身近な事例と結び付けて概観できる課題を設定するなど、単元ごとに学習内容を主体的に振り返ることができる。 ● 「アクティブ公民」「技能をみがく」では自分のことに置き換えて考える課題が設定され、思考力・判断力・表現力の育成につなげられる。 ● 資料を活用するための視点が多く設定され、生徒の直面する課題に関連させて資料の見方を考えるなど生徒が取り組みやすい工夫が見られる。
	地図	「中学校社会科地図」 (株帝国書院)	<ul style="list-style-type: none"> ● 色使いや地域の切り取り方、縮尺に合わせた情報量が適切で、統計資料が見やすく、地図として親しみやすく、活用しやすい。 ● 大きな鳥瞰図が掲載され、各所に資料活用のコーナーが設けられるなど生徒が興味関心を持ちやすい。 ● UDフォントを使用し、色覚特性のある生徒にも見やすい配色である。
数学	数学	「未来へひろがる数学」 (株新興出版社啓林館)	<ul style="list-style-type: none"> ● 幅広い難易度の練習問題があり、問題数も適切なため、個々の生徒に応じた課題に取り組むことができる。

教科	種目	採択教科書	採択理由
			<ul style="list-style-type: none"> ● 巻末の「自分から学ぼう編」は生徒の興味関心を引き出す工夫が見られ、問題数が豊富なため生徒が復習等で自主的に取り組みやすい。 ● 小学校でも啓林館の教科書を使用しており、生徒が使い慣れている。 ● 各章のQRコードを通してシミュレーション等のデジタルコンテンツがバランス良く視聴できるため、生徒の学習理解を深められる。
理科	理科	「未来へひろがるサイエンス」 (株新興出版社啓林館)	<ul style="list-style-type: none"> ● 生徒が主体的に探究学習を進められるように、自らの学習を振り返る場面や探究過程をサポートするための「探Qシート」が掲載されている。 ● 各単元にQRコードが記載され、動画やフラッシュカードの視聴を通して重要語句の確認ができる。 ● 観察や実験の課題について解決方法を考えさせる場面設定があり、生徒の思考力・判断力・表現力の育成につながる。
音楽	一般	「中学生の音楽」 (株教育芸術社)	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災復興支援や人権教育、著作権等を取り上げ、社会や他教科との関連を図りながら生徒が興味関心を持って学べるように工夫している。 ● 要点を絞って鑑賞し、思考する乙訓地域の授業展開に適している。 ● UDフォントを使用するなど教科書全体の視認性が高く、誰もが学習に集中できるように配慮されている。
	器楽合奏	「中学生の器楽」 (株教育芸術社)	<ul style="list-style-type: none"> ● 生活や社会の中の音や音楽との関わり、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びの3点を重点に構成されている。 ● ソプラノリコーダーとアルトリコーダーを関連させた楽譜を扱い、アンサンブルセミナーでは目標と活動支援のための具体的な手立てを示し、生徒が主体的に取り組むことができる。 ● 小学校でも教育芸術社の教科書が使用されており、教材が重複することなく学習できる。

教科	種目	採択教科書	採択理由
美術	美術	「美術」 (光村図書出版(株))	<ul style="list-style-type: none"> ● 題材の目標が明確に示され、「鑑賞」「表現」が明記されるなど、生徒にとって学習内容がイメージしやすい。 ● 作品や制作の進め方の解説が適度であり、生徒の創造性を引き出しながら、見通しを持って取り組みやすい。 ● 著名な作家の作品や生徒作品をバランス良く配置し、生徒の創作意欲を高める工夫が見られる。
保健 体育	保健 体育	「新しい保健体育」 (東京書籍(株))	<ul style="list-style-type: none"> ● 「見つける」「課題の解決」「活用する」「広げる」の4ステップの流れで学習を進めることで、生徒が段階的に基本的な知識を習得できるように工夫している。 ● 各学習ごとに発問を設けることで、生徒が主体的に学習内容を確認でき、指導者も教科書に沿って授業が進めやすい。 ● オリジナルのデジタルコンテンツを配置し、動画やシミュレーションを活用することで学習が一層深まるように工夫している。 ● AEDの実習において基礎知識や手順について図や写真を交えて解説し、生徒が理解しやすいように配慮している。
技術 家庭	技術 分野	「新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology」 (東京書籍(株))	<ul style="list-style-type: none"> ● 章の構成が系統立てられており、学習指導要領と各章の構成が対応するため、学びの流れがつかみやすい。 ● 各学習の導入部分で技術の発達例を掲載しており、生徒の興味関心を高めるように工夫している。 ● 問題解決例を統一的な流れで掲載し、生徒自身が問題解決への見通しを持って取り組みやすい。
	家庭 分野	「新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して」 (東京書籍(株))	<ul style="list-style-type: none"> ● 「衣食住の生活」という身近な内容から学習が始まり、生徒の興味関心が高まるように工夫している。 ● 問題解決のための道筋と豊富な実践例が示され、生徒自身が見通しと創造性を持って取り組みやすい。 ● 巻末に防災・減災手帳があり、学習を

教科	種目	採択教科書	採択理由
			通して災害への備えが定着するように工夫している。
外国語	英語	「NEW CROWN English Series」 (株三省堂)	<ul style="list-style-type: none"> ● 難易度が適切であり、4技能5領域をバランスよく育成できる配慮がある。 ● 基礎・基本の習得から既習内容を活用して発信する活動まで、段階的に思考力・判断力・表現力等の育成を図る工夫をしている。 ● 文法配列が適切であり、指導者が分かりやすく教えられる。 ● 発展的な読み物教材が掲載されており、文章量や語彙、文法表現が適切で、生徒の理解関心が深まる題材が選ばれている。 ● 巻末にCan-Doリストがあり、生徒が自ら学習の達成度を確認できるよう工夫している。
特別の教科 道徳	道徳	「中学道徳 あすを生きる」 「中学道徳 あすを生きる 道徳ノート」 (日本文教出版(株))	<ul style="list-style-type: none"> ● 現代社会が抱える諸問題に関わるテーマが複数取り上げられている。 ● 「いじめ」についてのユニットが設定され、年間に複数回配置があるため、学習を通していじめ防止が図られる。 ● 別冊の「道徳ノート」は教材ごとに設定され、生徒が学びを積み重ね、振り返りもできるよう工夫されている。